

施設カルテ

施設番号: 67

施設名: 山の手中学校

施設の概要	所在地	別府市山の手町3230				運営形態	直営(一部委託を含む)					
	所属課	教育政策課				年間運営日数(日)	317.00					
	利用圏域	地区				運営時間※1	開館		閉館			
	コミュニティ区分	南部				運営人員(人)※2	正職員		任用職員			
	施設用途	学校教育系施設					その他					
	中分類	学校				指定管理者・委託者等						
	設置目的	中学校教育の目標(学校教育法第46条/小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育を施すこと)を達成するための設置					防災拠点施設指定	指定あり				
							最寄りの類似施設	施設名	明豊中学校[民間]	距離(m)	530	
	設置条例	別府市立学校の設置及び管理に関する条例					外観					
	施設の現況	R3.3.31閉校/用途地域:第一種住居地域/標高:55.6 閉校前の状況(開設年月日:S22.4.23/主な利用者:生徒/駐車可能台数:47/AEDあり)										
	建設費(円)	55,532,025										
	取得価額等(円)	628,765,075										
	補助金額(円)											
	減価償却累計額(円)	627,333,819										
老朽化比率	99.77%											
施設概要	危険区域等の有無:噴火(鶴見岳) 避難所の指定:津波/地震/洪水/土砂/噴火(伽藍岳)/高潮											
土地情報	敷地面積(㎡)	18,738.91										
	所有区分	公有										
建物状況	名称	構造	階数	建築面積(㎡)	延床面積(㎡)	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況※3	新耐震基準※4	耐震化状況	バリアフリー状況	
	山の手中学校(部室)	軽量鉄骨造	1		49.68	2004/12/28(築17年)	27	老朽化対策の検討が必要	○		全く対応していない	
	山の手中学校(管理教室棟)	鉄筋コンクリート	3		3,757.03	1961/03/25(築61年)	47	老朽化が進行している	×	対策が必要	一部対応している	
	山の手中学校(便所棟)	コンクリートブロック	2		85.90	1963/03/31(築59年)	38	老朽化が進行している	×	対策が必要	全く対応していない	
	山の手中学校(プール更衣室)	木造	1		19.44	1965/07/05(築56年)	22	老朽化が進行している	×	対策が必要	全く対応していない	
	山の手中学校(屋内運動場)	鉄骨造	1		744.00	1970/03/30(築52年)	34	老朽化が進行している	×	対策が必要	一部対応している	
	山の手中学校(特別教室棟)	鉄骨造	1		360.00	1970/12/01(築51年)	34	老朽化が進行している	×	対策が必要	一部対応している	
	山の手中学校(体育館屋外便所)	コンクリートブロック	1		10.80	1974/12/18(築47年)	38	老朽化が進行している	×	実施済	全く対応していない	
	山の手中学校(運動場部室)	木造	1		49.68	1978/02/28(築44年)	22	老朽化が進行している	×	対策が必要	全く対応していない	
	山の手中学校(体育室)	鉄骨造	1		131.91	1978/06/20(築43年)	34	老朽化が進行している	×	対策が必要	一部対応している	
	山の手中学校(運動場倉庫)	コンクリートブロック	1		39.42	1983/03/01(築39年)	34	老朽化が進行している	○		全く対応していない	
スペース構成の状況	名称	利用料収入(円/年)	延床面積(㎡)	年間利用者数(人/年)	利用目的別 利用者内訳(人/年)					利用状況	稼働率(%)	備考
					主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			
	体育館	0	755.00	0						目的外使用		稼働率集計なし

※1:24時間の場合は0:00~23:59と表記している

※2:業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3:稼働年数が耐用年数の

1/3未満 :問題なし
1/3以上2/3未満:老朽化対策の検討が必要
2/3以上 :老朽化が進行している

※4:1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

施設カルテ

施設番号: 67

施設名: 山の手中学校

収入の状況	項目		平成31年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	利用状況	項目		平成31年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)						
	収入	施設使用料収入		69,000	60,000		0	利用者		311	305	0					
財産賃付料収入・目的外使用料収入			0	0	0												
負担金			0	0	0												
その他の収入			0	0	0	年間利用者数(人)		311	305	0							
収入合計(円)			69,000	60,000	0												
支出の状況	直営・人に係る支出	人件費	5,100,000	5,100,000	0	収支と利用者数の推移											
	直営・施設に係る支出	光熱水費	2,647,000	2,592,000	1,382,000												
		工事請負費・修繕料	1,690,000	1,776,000	0												
		土地・建物の賃借料	0	0	0												
		土地・建物以外のリース料	8,188,000	8,188,000	0												
		施設・設備管理委託料	383,000	564,000	112,000												
	直営・事業運営に係る支出	施設に係る_その他	28,000	94,000	0												
		事業委託費	29,000	32,000	0												
		事業物件費(需用費・役務費等)	2,684,000	2,925,000	0												
	指定管理料	事業運営に係る_その他	369,000	1,057,000	0												
		指定管理料	0	0	0												
	支出合計(円)			21,118,000	22,328,000							1,494,000					
	利用者1人あたりのコスト(円/人)		67,904	73,207	0												
	1㎡あたりのコスト(円/㎡)		4,024	4,255	285												
稼働日あたりのコスト(円/日)		66,618	70,435	4,713													
支出に対する収入の割合		0.33%	0.27%	0.00%													
減価償却費(円)		153,634	153,634	153,634													
減価償却費を含む支出合計(円)		21,271,634	22,481,634	1,647,634													
減価償却費を含む支出に対する収入の割合		0.32%	0.27%	0.00%													
リーダーチャート						老朽化状況についての判断方法	建物状況の老朽化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『問題なし:3点』 『老朽化対策の検討が必要:2点』 『老朽化が進行している:1点』 『未登録:0点』										
						耐震化状況についての判断方法	新耐震基準が「〇」の場合は3点とし、それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『耐震化状況_実施済:3点』 『耐震化対策中:2点』 『耐震化対策が必要:1点』 『未登録:0点』										
						バリアフリー状況についての判断方法	建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『全対応:3点』 『一部対応:2点』 『未対応:1点』 『未登録:0点』										
						避難所指定についての判断方法	避難所指定の建物がある場合は3点とし、ない場合は1点とする。										
						最寄りの類似施設の有無についての判断方法	最寄りの類似施設がない場合は3点とし、ある場合は1点とする。										